

タヒチヌイトラベル発 タヒチプチ情報

2010年9月24日発信

イアオラナ！現地旅行社タヒチヌイトラベルが発信する、タヒチのプチ情報です。

みなさま、こんにちは！

今週のタヒチは先週の大雨がうそのように、快晴続きの1週間でした。また日に日に日差しも強くなってきております。旅行にお越しの際は、日焼け対策として日焼け止めやサングラス、帽子、ラッシュガード(海に入る際に着るもの)などご準備ください。また日焼け止めはこまめに塗り直して頂き、特に首やふくらはぎ、足の甲などは忘れがちなので注意しましょう。日焼けはひどくなるとやけどと同じ状態になります。もし発疹や水ぶくれが出来てしまったら治まるまで痛みを我慢することになります。そうならないように予防しながら、こんがり日焼けして頂ければと思います。

さて、9月27日(月曜日)は「世界観光の日(Journee Mondiale du Tourisme)」です。ここタヒチでも様々なイベントが企画されておりますが、一番の目玉は「ティアレタヒチで世界一長い(2010m)フラワーレイを作る」です。

ティアレタヒチは、ガーデニアという東アジア原産の植物で太平洋の島々にも広く分布しておりますが、タヒチにて独特の進化を遂げたものが「TEIARE TAHITI(直訳するとタヒチの花)」という名で呼ばれています。白く小さな花がかわいらしく、またほんのり甘い香りを漂わせるお花として地元の人たちに親しまれております。

フラワーレイは、主に観光にきたお客様の出迎えに渡しているイメージがありますが、地元の人たちは、イベント事に出かける際に、自分で、またはお母さんやおばあちゃんに作ってもらい、アクセサリ感覚で身につけているのを見かけます。そんな地元で密着したティアレタヒチの花で作るフラワーレイをみんなで協力して作ることで、タヒチの文化を世界で紹介すると共に、地元社会の人たちの輪を広げていくことを目標にしています。

当日はパペーテ市内の「Jardins de Paofai」にて9時から19時までの間にローカルタヒチアンや観光客の方々に自由参加で集まってもらい、主催者の準備したティアレタヒチの花と針、糸を利用してフラワーレイを作成します。

いったいどれだけ長いものが出来上がるのでしょうか？興味のある方は気軽に覗いてみてください。

その他パペーテ市内のタヒチ観光局や「Place Vaïete」にてタヒチアンダンスショーやタヒチの伝統文化(ティアレタヒチの花やモノイオイル、釣り道具)の紹介が行われます。

